

『ひとりじゃないよ。“他人に頼る重要性”』 ～長期的に摂食障害克服に取り組める環境を考える～



竹口 和香

～たけぐちわか～

多様な個性が輝く地域共生社会の実現に向けて、ご自身の半生の中でいかにして自分の個性を受け入れていくか、また、個性を理解することで支えあいの地域づくりにつなげていくか、地域共生社会に求める気づきをお話し頂きます。



※法政大学社会学部社会政策科学科卒。16歳で拒食症を発症、17歳で過食症に移行。その後主に過食嘔吐・うつ状態・希死念慮の症状が数年続き、21歳頃に摂食障害寛解。第53回NHK障害福祉賞で摂食障害の体験談で優秀賞を受賞したことを機にSNSや各メディアで摂食障害や心の問題について発信を開始する。株式会社ゼネラルパートナーズにて年間約200名の精神障害者のキャリア面談を行う傍ら、個人でのピアサポート面談(おふたりトーク)や当事者交流会(つながるトーク)、イベント企画運営、メディア露出などを開始。現在は、摂食障害を中心に生きづらさについて幅広く取り扱い、活動幅を広げている。

令和4年

10月15日(土)

13:30～15:00

※開場13時から～

【60分講演+30分質問コーナー】

対象者：神戸市在住・在勤・在学

定員：60名(先着) ※当日直接会場へお越しください。
ご参加頂けない方のみ連絡します。

参加費：無料 ※手話通訳有

申込み：申し込みフォーム・FAX(裏面)等

場所：須磨区役所2階 健康教育室

※市営地下鉄・山陽電鉄「板宿駅」から南西へ徒歩約5分



▲申し込みは [コチラ](#)

主催：社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会

たかとり障害者相談支援センター(須磨区障害者地域生活支援拠点) ※神戸市委託事業

後援：須磨区・須磨区自立支援協議会・社会福祉法人 神戸市須磨区社会福祉協議会